

# どんぐり

パークセンターだより 第114号 2012年4月・5月号

## かんさつ ツツジの花の観察

自然解説員  
かとう ゆういち  
加藤 裕一

4月下旬から5月上旬にかけて、公園内や街のあちらこちらでツツジの花が見頃を迎えます。色鮮やかな花がたくさん咲き、遠くからでも良く目立ちます。ツツジの花は、大きくて観察しやすく、そして興味深い特徴をいくつも持っているので、植物観察の題材としてとてもオススメです。今回は、このツツジの花をじっくりと観察しながら、その面白さや不思議さに迫ってみたいと思います。なお、ツツジにはとてもたくさんの品種がありますが、ここでは、パークセンター前の花壇の周辺のツツジでの観察をもとにお話します（“オオムラサキ”という品種です）。



ツツジ（オオムラサキ）の花

まずは、花の部品を確認してみましょう。一般に、花には、外側から順に、がく・花びら・おしべ・めしべ、の4つの部品が並んでいます。ツツジの花を横から見てみましょう。花の付け根の部分に、緑色の小さな葉っぱのようなものが何枚か見えます。これが「がく」です。次に、ラッパ形の色鮮やかな部分があり、これが「花びら」です。そして花びらの中から何本も細長いものがつつんと突き出ています。よく目を凝らすと、1本だけ、他よりもひと回り長いものが見つかりませんか？それが「めしべ」で、他は全て「おしべ」です。

次に、それぞれの部品について、ひとつひとつ観察してみます。

がく...<sup>さわ</sup>触ってみると、かなり毛深く、<sup>ねば</sup>粘りも感じます。ぐっと近付いて見てみると、その粘りのせいで動けなくなった小さな虫の姿がちらほら見つかります。

花びら...正面から見ると、星型をしている花びらの上側の部分にだけ、色の濃<sup>こ</sup>い細かい模様があることに気がきます。

おしべ...本数は約10本です。<sup>せんたん</sup>先端近くが少しだけ上向きにカーブしています。長さや形は皆<sup>みな</sup>同じでしょうか？

めしべ...おしべに比べて長いだけでなく、太さもしっかりしています。また、先端近くはおしべよりも大きくカーブしています。

もしあれば、つぼみも見てみましょう。若いつぼみには茶色い殻<sup>から</sup>が帽子<sup>ぼうし</sup>のようにかぶさっているのですが、これが、ビックリするくらい粘ります。がくと同じく、この部分にくっついてしまい逃げられなくなってしまった虫たちが見つかりますよ。

このようにちょっと時間をかけて観察しているうちに、ツツジの花にやってくる虫たちにも出会えることでしょう。どんな虫が多いでしょうか？その虫たちはどんな行動をしていますか？花も虫も一緒に丸ごと観察を楽しんで



おしべ

みましょう。きっと自分なりの<sup>はっけん</sup>発見や<sup>かんげき</sup>感激をいくつも<sup>けいけん</sup>経験できると思います。また、花の部品を確認しているうちに、植物のミクロの造形の面白さ・不思議さにいくつも気付くことができます。例えば、おしべを観察していると、その先端に小さな点が二つずつ見つかりませんか(とても小さいので、<sup>むしめがね</sup>虫眼鏡などでのぞいてみてください)? どうしてこんなふうになっているのでしょうか?

あちらこちらに植えられていて<sup>みな</sup>見慣れているツツジの花ですが、改めて観察してみると必ず何かしらの再発見がありますので、今年の春は、もう一度いろいろな角度から観察を楽しんでみてください。そして、これから植物観察を始めたいという方には、是非とも今回のツツジをきっかけにして、それ以外の植物でも同様の観察を続けていって欲しいと思います。



## ～新しい!自然解説員の紹介～

3月までお世話になりました河合、林解説員にかわり、4月から加わる解説員を紹介します!



むろ のりゆき  
室 紀行 解説員 昆虫担当

普段は目を向けられないような小さな生き物たちも、じっくり観察してみるととても美しい姿をしています。彼らの面白い暮らしぶりを、皆さんと一緒に追いかけていきたいと思っています。

# カメムシの話

自然解説員  
いがらし きよあき  
五十嵐 清晃

カメムシといえば「臭い虫」という印象が強く、良いイメージを持っている人はほとんどいないのではないのでしょうか？今回は、みなさんが普段、目を向けることのないカメムシについて紹介していきます。

## カメムシとは？

カメムシとは、カメムシ目（半翅目ともいいます）の昆虫の総称で、口が針状になっているのが特徴です。皆さんが連想するいわゆる「カメムシ」だけでなく、アメンボ、セミ、ウンカ、アブラムシなどもカメムシ目に属します。カメムシ目は非常に多くの種を含んだグループで、世界にはおよそ9万種のカメムシ目昆虫が生息しています。



チャバネアオカメムシ

## カメムシはなぜ臭い？

カメムシ類の悪臭は分泌腺で作られ、成虫では後脚の付根、幼虫では背面の開口部から放出されます。カメムシのにおいの成分は種類によって異なります。しかし、すべての種がにおいを出すというわけではありません。

カメムシのにおいは、外敵から身を守るための防御物質と考えられています。我々人間と同じように、カメムシの外敵にとってもカメムシは臭いのでしょうか。カメムシは他の動物に食べられないように臭いにおいを出しています。

さらに、カメムシのにおいは「集合フェロモン」や「警報フェロモン」の働きを持っているとも考えられています。「フェロモン」は異性を惹きつけるものという意味で使われることが多い



においで集まるマルカメムシ

ですが、本来は同種の他の個体に、いろいろな情報を伝えるためのにおい物質のことを指します。集合フェロモンは、交尾や越冬<sup>えいとう</sup>などのために仲間の集合を促すためのにおい物質で、警報フェロモンは外敵の存在を仲間の個体に知らせるためのにおい物質です。21世紀の森でも、集合フェロモンで集まるマルカメムシを見ることができます。カメムシは仲間を集めるため、仲間に危険を知らせるためににおいを出しています。

## カメムシと農業

カメムシの多くは植物を食べて生活します。この中には、イネや野菜、果樹などの農作物を食べてしまい、農業害虫<sup>にんしき</sup>として認識されている種も少なくありません。例えば、チャバネアオカメムシ（写真に記載）は、21世紀の森にも生息するカメムシですが、果実に傷を付ける害虫として知られています。

しかし、カメムシの中には害虫を食べるよいカメムシもいます。最近では、農薬を使わない環境にやさしい農業<sup>のぞ</sup>が望まれる中、害虫を食べるカメムシを用いた害虫<sup>がいちゅうくじょほう</sup>駆除法が注目されています。害虫を食べるカメムシのひとつとして「ハナカメムシの仲間」がよく知られています。ハナカメムシは体長2 - 4ミリと小さいながらも、アブラムシやハダニなど様々な害虫から作物を守ってくれています。



害虫を食べる虫ハナカメムシ

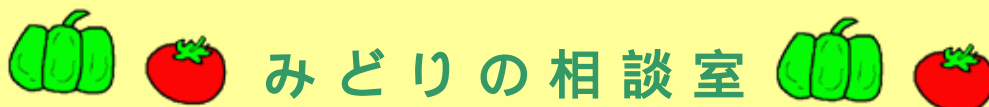
実際にハナカメムシは、害虫を駆除することを目的とした生物農薬<sup>せいぶつのうやく</sup>として販売されています。

カメムシのことを少しでもわかって頂けたでしょうか？「くさいこと」にも、<sup>こうみょう</sup>巧妙な仕組みがひそんでいます。また、カメムシの中には害虫から農作物を守り、私たちの食生活を支えてくれているカメムシもいます。カメムシは、ただのくさい虫ではありません。皆さんも、一度カメムシに目を向けてみてください。カメムシには私たちの知らない魅力<sup>みりょく</sup>がたくさん詰まっています。

# パークセンター4月・5月の催し物

講座名	日時	定員	講師	費用	受付
植物ウォッチング (雨天時は屋内)	4月21日(土) 13時30分から15時00分	25名	自然解説員 川端祥子氏	無料	3月15日 から
園芸教室 「芝生の作り方と管理(実習あり)」	4月21日(土) 13時30分から15時00分	20名	みどりの相談員 野口宣二氏	無料	3月15日 から
園芸教室 「鉢花(シンビジウム、クンシラン、シャコバサボテン)の手入れ」	4月28日(土) 13時30分から15時00分	45名	みどりの相談員 小林喜代次氏	無料	3月15日 から
樹木ウォッチング 「新緑の観察会(雨天時は屋内)」	5月13日(日) 10時00分から11時30分	25名	自然解説員 藤田 泰氏	無料	4月15日 から
園芸教室 「季節の草花」	5月19日(土) 13時30分から15時00分	45名	みどりの相談員 青島尚祐氏	無料	4月15日 から
昆虫ウォッチング (雨天時は屋内)	5月20日(日) 10時00分から11時30分	25名	自然解説員 加賀芳恵氏・ 室紀行氏	無料	4月15日 から
バードウォッチング (雨天時は屋内)	5月26日(土) 10時00分から11時30分	25名	自然解説員 直井宏氏	無料	4月15日 から
園芸教室 「コンテナで作るジャンボ落花生にチャレンジしましょう！」	5月26日(土) 13時30分から15時00分	30名	みどりの相談員 丸尾三恵子氏	500円	4月15日 から
植物ウォッチング (雨天時は屋内)	5月27日(日) 10時00分から11時30分	25名	自然解説員 相澤章仁氏	無料	4月15日 から

すべての催し物が、予約制となっております。電話、または直接パークセンター窓口でお申込下さい。



## みどりの相談室

パークセンター「みどりの相談室」では、相談員の先生が園芸に関するさまざまな質問に無料でお答えします。電話でもお受けしていますのでお気軽にご相談下さい。

【相談日】 水・土・日曜日と祝日

【時間】 午前10時～12時・午後1時～3時30分

【電話】 047-345-8738  
ハナミツバチ

クイズのこたえ：3(アジサイ)

ちなみに、松戸市の木は、「サクラ」、「ユーカリ」、「シイ」、「ナシ」。

「ナノハナ」は千葉県の花だよ。

# ツツジ

みどりの相談員  
こばやし きよじ  
小林 喜代次

## ツツジの性質

- ・春から初夏にかけて鮮やかな花を咲かせるツツジは、育てやすいために花木の中でも古くから人気があります。
- ・ツツジ科の植物で常緑性と落葉性があり酸性土を好み、水はけのよい土が適しています。

## 花後の手入れ

### ・ツツジの剪定は花後に早めに行う

ツツジは枝が伸びやすいので、樹形をよくするには剪定は大事な作業です。この剪定の時期を誤ると、つぎの年に花が見れなくなるので注意が必要です。花後に新しく伸びた枝の先端に、7～8月ごろに来年の花芽ができます。せっかくできた花芽を切り落とさないように9月以降の剪定はいたしません。したがって、剪定時期は花後から6月中ごろまでにします。

### ・病害虫防除

- ・ツボミムシ（ベニモンアオリンガ） サツキやシャクナゲにも発生  
夏から秋にできた花芽を食害します。年間3～4回発生しますので、月1～2回防除します。
- ・ハダニ、グンバイムシも早めに防除します。（ハダニには殺ダニ剤が効果的です）

### ・肥料

お礼肥え（5月） 花芽の充実肥え（9月） 寒肥え（1～2月）  
固形肥料か化成肥料を施す

- ・鉢植えの花後の植え替え（1～2年に1回、根づまり防ぎ）
- ・水やり 乾かし過ぎないように忘れずに水やりをします。



# グリちゃんからの挑戦状



きみにこのもんだいがとけるかな？

もんだい：松戸市の花は全部で三つあるんだ。ひとつは、今回のどんぐりでも紹介した「ツツジ」、そして、野の花「ノギク」。残るさいごのひとつの市の花はなんだろう？

1. サクラ                      2. ナノハナ                      3. アジサイ

今回はむずかしかったかな？こたえは、どこかのページにあるよ！

## ドンちゃんの記念スタンプコーナー

このわくのなかにスタンプをおしてね！



### ご来園の皆様へお願い

安全、快適に公園を利用していただくため、本公園ではいくつかのルールがあります。

**自転車**（キックボード含む）の乗り入れ、**ペット**の持ち込み、**テント**設営、**魚釣り**（たこ糸を使ったザリガニ釣りはOK、テグスは不可）などは禁止となっています。

また**動植物の採集**や鳥などへ**エサをやる**こともかたくお断りしています。きれいな花もみんなですらなくなってしまうし、<sup>かわい</sup>可愛いからと、人間の食べ物を鳥などにあげると自分でエサを捕れず、自然界で生きていけなくなり、かえってかわいそうなことになってしまいます。ルールを守って楽しく過ごして下さいね。

発行日：2012年4月1日

発行：21世紀の森と広場パークセンター

開館：9:00～16:30

月曜休館（祝日開館/翌日休館）

〒270-2252 松戸市千駄堀269

TEL 047-345-8900

<http://www.city.matsudo.chiba.jp/>

- ・ゴミは家までお持ち帰り下さい。
- ・なるべく公共の交通機関をご利用下さい。

